県政スポット

水防態勢はよいか

☆忘れないうちに又来る雨魔風魔〃災害は忘れたころに来る〃というが六・二六、七・二六の風水害が忘れようにも忘られるか、といううち又雨期

元気でやろう田植

☆つゆ空にひびく二度目の田植うた一度目は早期栽培、二度目がいよいよ昔ながらの本田うえ、二段がまえになつてから農家にも何だか落ちつきが出た。

貯蓄強化運動始まる

☆ためたいと思う時分に金はなし〃孝行のしたい時分に親はなし〃と同様、気のついた頃には早や手おくれ。先ず天引貯金から。

つゆ時の健康守れ

☆あの時の団子が少し臭かった猫の手でもという田植の忙しさに宵からの下痢、考えてみると昨夜残りものの団子を食べた時一寸おかしいと思つた。

時の記念日来たる

☆馬鹿を見たのがその次は遅れて来てはいつまでたつても時間の厳守はできつこない。馬鹿がふえてくると悪るがしこい連中も早くくるようになるだろう。

海外移住の講演会

派米労務者も選定

県では海外移住奨励のために県下各地で映写会や講演会を開いて来ましたが、五月は宇土郡松橋公民館（一日）菊池郡泗水中学（二日）熊本農高（一三日）菊池農蚕（同日）の各所で開催しました。

六月は上村（八日）植木町（一〇日）竜北村（一二日）高森町（一五日）甲佐町（一九日）牛深市（二二日）松橋町（二二日）岱明村（二三日）益城町（二五日）五和町（二六日）の計一〇ヵ所で開く予定になつています。

なお派米農業労務者の中央選考は五月七・八の両日行われ合格者四七名（内七名は補欠）を選出しました。（広報課）

ガンと社会醫学展

熊本大学医学部学友会では六月五、六、七の三日間例年のように医学展を催しますが、今年の内容はこの頃とくに問題となつているガンや社会医学を中心としたもので、誰にもタメになる上、当日は県のレントゲン車が出て無料街頭検診も行いますのでぜひご利用下さい。

場所は本荘町の医学部新館、県衛生部も後援に一と役買つています。

（公衆衛生課）

海上保安学校普通科生徒募集

五月廿五日から六月十五日までの受付で標記の生徒募集があります。受験希望の方は第七管区海上保安本部（門司市海岸通）へ申込用紙を請求して下さい。

その節はあなたの宛名を書いた返信用の封筒に必ず十円切手をはつて同封することをお忘れなく。

広報くまもと
128号
昭和34，6，1発行
——★——
発行所　熊本県広報課
熊本市行幸町19
発行編集人　林田孔生
印刷所　白木印刷KK
熊本市大江町九品寺
電話 ④2349.1036
昭和32年6月25日
第三種郵便物認可